

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
恵那市	恵那市	H27.4.1～R4.3.31	H27.4.1～R4.3.31

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成25年度)	目標 (割合※1) (令和4年度) A	実績 (割合※1) (令和4年度) B	実績/目標※2	
排出量	事業系 総排出量	4,130 t	3,828 t (-7.3%)	3,843 t (-6.9%)	94.5%
	1 事業所当たりの排出量	1.55 t	1.40 t (-9.7%)	1.47 t (-5.2%)	53.6%
	生活系 総排出量	9,920 t	8,329 t (-16.0%)	9,556 t (-3.7%)	23.1%
	1 人当たりの排出量	173 kg/人	160 kg/人 (-7.5%)	199 kg/人 (15.0%)	-200.0%
合 計 事業系生活系総排出量合計	14,050 t	12,157 t (-13.5%)	13,399 t (-4.6%)	34.1%	
再生利用量	直接資源化量	100 t (0.7%)	194 t (1.6%)	61 t (0.5%)	-22.2%
	総資源化量	5,691 t (35.5%)	8,868 t (72.9%)	8,196 t (60.9%)	67.9%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	- MWh	0 MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	779 t (5.5%)	550 t (4.5%)	988 t (7.4%)	-190.0%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和25年度)	目 標 (令和4年度) A	実 績 (令和4年度) B	実績/目標※3	
総人口	53,327 人	48,014 人	47,982 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	27,918 人	26,747 人	26,293 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	52.4%	55.7%	54.8%	72.7%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	2,260 人	1,957 人	1,785 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	4.2%	4.1%	3.7%	500%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	13,412 人	13,960 人	12,123 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	25.2%	29.1%	25.3%	2.6%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	9,737 人	5,350 人	7,781 人	

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

## 2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	ごみの有料化	恵那市	生活系ごみ収集の有料化（指定袋）及び事業系ごみの処理手数料を必要に応じて見直していく	平成 27 年度～令和 3 年度	消費税の見直しを実施した。
	12	市民ごみ減量セミナーの開催	恵那市	市民、事業者、各種団体を対象にごみの減量化、再利用、分別排出の徹底について普及啓発する。	平成 27 年度～令和 3 年度	継続的に実施することが出来た。
	13	出前講座の開催	恵那市	市民の生涯学習の機会の一つとして、ごみの減量とリサイクルをテーマに講座を開催する。	平成 27 年度～令和 3 年度	継続的に実施することが出来た。
	14	マイバッグ運動・レジ袋・マイボトル・マイはし対策	恵那市	レジ袋の有料化、マイバッグ運動、マイボトルやマイはしの活用等を推進する。	平成 27 年度～令和 3 年度	継続的に周知啓発に努めた。
	15	集団回収・拠点回収の促進	恵那市	資源回収奨励金制度による集団回収を推進する。また、ふれあいエコプラザをはじめ、公共施設等での拠点回収を推進する。	平成 27 年度～令和 3 年度	拠点回収施設を 13 か所とした。
	16	生ごみ処理機等の普及促進	恵那市	生ごみの家庭内処理に関し、学習会を通じたたい肥化を図り、ふれあいエコプラザでたい肥化方法を普及促進する。	平成 27 年度～令和 3 年度	ふれあいエコプラザにおいてダンボールコンポストを販売。学習会も開催した。
	17	事業系ごみ対策	恵那市	事業者へ減量化指導の徹底を図る。	平成 27 年度～令和 3 年度	継続的に実施することが出来た。
	18	環境リーダーの育成と活用	恵那市	環境教育・環境学習の内容をプログラム化（集約化）し、えな環境リーダーを育成する。恵那環境リーダーは環境教育・環境学習の推進を図る。	平成 28 年度～令和 3 年度	未実施
	19	生活排水対策	恵那市	家庭等から排出される汚濁負荷量を削減するため、広報・啓発活動の強化を図る。	平成 27 年度～令和 3 年度	継続的な啓発に努めた。
処理体制の構築、変更に関するもの	20	事業系ごみの排出事業者の処理計画策定	恵那市	1 日平均 300kg 以上の一般廃棄物を排出する事業所に事業系ごみの減量に関する計画を作成させ、一般廃棄物の減量化を図る。	平成 27 年度～令和 3 年度	継続的に実施することが出来た。

処理施設の整備に関するもの	2	浄化槽設置整備	恵那市	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るための浄化槽設置整備事業。	平成 27 年度～ 令和 3 年度	平成 27 年度 70 基 平成 28 年度 71 基 平成 29 年度 68 基 平成 30 年度 70 基 令和 元年度 50 基 令和 2 年度 60 基 令和 3 年度 70 基 計 459 基
その他	51	再生利用品の需要拡大事業	恵那市	リサイクルセンターにおいて、再利用が可能な家具等を修理して市民に譲渡する。	平成 27 年度～ 令和 3 年度	未実施
	52	廃家電、パソコンのリサイクルに関する普及啓発	恵那市	家電リサイクル法及び資源有効利用促進法に基づく処理の普及啓発を行う。	平成 27 年度～ 令和 3 年度	継続的な啓発に努めた。
	53	不法投棄対策	恵那市	パトロールの強化、看板、監視カメラの設置、近隣の自治体等と連携した不法投棄防止対策の強化を図る。	平成 27 年度～ 令和 3 年度	継続的に実施することが出来た。
	54	災害時の廃棄物処理体制の整備	恵那市	災害廃棄物処理計画を踏まえた体制整備を構築する。	平成 27 年度～ 令和 3 年度	平成 30 年度策定済

### 3 目標の達成状況に関する評価

#### 【ごみ処理】

- ・ 排出量  
（事業系）目標の 3,828 t に対して実績が 3,843 t であり、目標を達成することが出来なかった。  
（生活系）目標の 8,329 t に対して実績が 9,556 t であり、目標を達成することが出来なかった。
- ・ 再生利用量  
（直接資源化量）目標の 194 t に対して実績が 61 t であり、目標を達成することが出来なかった。  
（総資源化量）目標の 8,868 t に対して実績が 8,196 t であり、目標を達成することが出来なかった。
- ・ 最終処分量  
（埋立最終処分量）目標の 550 t に対して実績が 988 t であり、目標を達成することが出来なかった。

#### 【生活排水処理】

- ・ 公共下水道  
目標に対する実績は 98% で、近似値ではあるが目標を達成できなかった。
- ・ 集落排水施設等

目標に対する実績は91%で、近似値ではあるが目標を達成できなかった。

- ・合併処理浄化槽等

目標に対する実績は87%で、目標を達成できなかった。

総人口に対する汚水処理人口普及率は、集落排水施設等を除き現状（平成25年度）より高くなった。集落排水施設等の処理区域は人口減少が他より顕著で、現状より下回ったと考えられる。また、市全体でも汚水処理人口自体が減少する傾向がみられた。

未処理人口は現状に比べ減少したが、人口減少も関与しているため一概に全てが水洗化されたとは言えない。今後未処理人口を減らすため、水洗化に対し活用できる補助制度を周知し、水洗化率を上昇させる。

（都道府県知事の所見）

ごみ処理については、排出量、再生利用量及び最終処分量が目標未達となった。

目標未達となった要因としては、主にコロナ禍による家庭での生活時間の増加、民間等の資源回収拠点の増加に伴う集団回収の減少等が考えられるものの、事業系ごみについては、毎年微減を続け、95%近い目標達成率となっている。

コロナ禍から日常を取り戻しつつある今後に向けては、市民ごみ減量セミナーや出前講座等の継続的な実施、集団回収や拠点回収の推進に加え、未実施となっている環境リーダーの育成や再生利用品の需要拡大事業等を実施されたい。

生活排水事業については、目標未達となったものの、人口減少が顕著な集落排水施設等を除き、汚水処理人口普及率が増加している。未処理人口は高齢者の割合が多く、水洗化に対して躊躇する傾向があると考えられるが、市独自の上乘せ分がある補助制度を積極的に周知し、汚水処理人口普及率のより一層の向上を図られたい。